

Japan Pentecostal Council ニュース

日本ペンテコステ協議会

事務局：日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団本部内
〒170-0003 東京都豊島区駒込3-15-20 Tel: 03-3918-5935

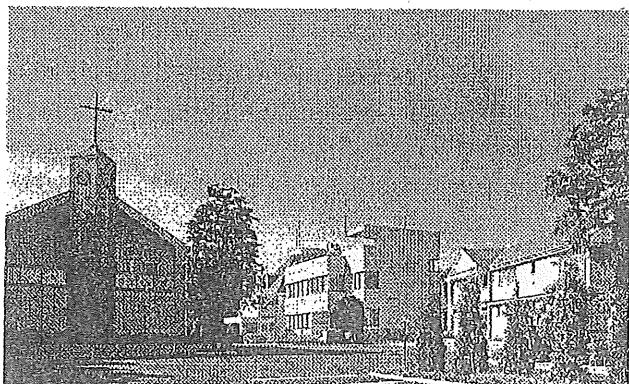
「權力によらず、能力によらず、
わたしの靈によつて。」(ゼカリヤ書 4章6節)

教団紹介特集

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

わたしたちの教団は、焼土と化した都内城北に、1949年の設立を見てから既に半世紀余(57年)を越える歴史を継ってきました。

「測りなわは、わたしのために好ましい所に落ちた。まことに私は良い嗣業を得た」と詩篇作者が、主をたたえているように、主は、わたしたちに「良い嗣業」を備えて下さいました(詩16:6)。教団設立の翌年・主は、現在の駒込にある、本部・中央聖書神学校の用地をご用意下さり、50年より、この地にて神学校の活動が開始され、本部の機能が展開し始めました。それから半世紀、「北は北海道から南は沖縄まで」を合言葉に主の導きに従って参りました。現在は主の憐れみと聖霊の介助により、220程の教会・伝道所の群れとして成長させて戴きました。また、海外宣教の重荷を常に分かち合いつつ、モンゴル、カンボジア、台湾等への宣教師を派遣し続け、世界のアッセンブリーの中での奉仕を担っております。



単立ペンテコステ教会フェロシップ

単立ペンテコステ教会フェロシップ（略称TPKF）はスウェーデン系、ノルウェー系、フィンランド系、デンマーク系、アメリカ・カナダ・系のペンテコステ信仰を持つ単立諸教会の交わりを中心とした団体である。中国の社会主義政策により、同国を離れた宣教師達が日本で伝道。フィンランドの宣教師達は京都、滋賀、ノルウェー宣教師達は福井、岐阜、石川、愛知、兵庫、アメリカ・カナダの宣教師達は横浜を中心として宣教活動を、スウェーデンの宣教師達は山梨、東京、神奈川、静岡に伝道を展開。現在は北海道、千葉、長野、大阪、和歌山、香川県と広がっている。概要は 67 教会、教員数約 2300 人、教職者 87 名、宣教師 38 名、海外派遣宣教師 10 名（アルゼンチン 4、アジア・アウトリーチ 2、ウイクリフ 4）、関係施設書店 2、キャンプ場 5、保育園幼稚園 3、放送伝道 4 番組、伝道雑誌「ちから」毎月 4500 部発行、機関誌「ペンテコステ」1000 部発行、共通神学校は関西聖書学院（KBI）である。



日本フォースクエア一教団

日本が福音宣教で覆われるビジョン

「あなたの天幕の場所を広げ、あなたの住まいの幕を惜しみなく張り伸ばし、綱を長くし、鉄のくいを強固にせよ。あなたは右と左にふえ広がり、あなたの子孫は、国々を所有し、（荒れ果てた町々を人の住む所とするからだ。」（イザヤ 54：2-3）

上記のみことばが教団のビジョンとなり、それをふまえて将来構想委員会を編成し、具体的な戦略の検討を計りました。この時（1997年）は教会が 16 教会にすぎませんでした。2000 年までに 20 教会を目標に立て祈りました。主は祈りに答え 2000 年には 25 教会になり、2005 年には 37 教会にまでになりました。日本の主要都市に伝道の拠点を作り、そこから教会を開拓し、全国を福音でおおうと言うビジョンのもとに祈り、力を注いでおります。

大阪と名古屋の開拓からここ数年のうちに 6 教会が生まれました。今、北海道から沖縄まで、点々とある教会を点から面へと広がるビジョンのもと、教団、教会が一丸となって取り組んでいます。

日本フォースクエア福音教会沖縄新生教会 比嘉幹房



日本ペンテコステ教団

関東大震災で、横浜での働きが壊滅したイギリス人宣教師レオナード・W・クートによつて、1929年に生駒に聖書学院が設立され、日本のペンテコステ運動の先駆けとなりました。

1941年の宗教団体法により閉鎖され、1950年に、日本ペンテコステ教団は再興され、神のことばと聖靈の働きを信じつつ活動が展開されています。

現在20教会ですが、生駒聖書学院の卒業生が教団のみでなく、広く全国にその働きを展開しています。

信仰は単純明快に、神のことばである聖書を信じ、十字架による救いと聖靈のバプテスマと聖靈のお働きを信じて、日本全国に100の教会設立をビジョンに前進しています。

中国宣教やアフリカ宣教をも推進し、さらに大きな夢と幻を見ながら終わりの日にふさわしい宣教の働きを展開しています。

代表役員：榮義之、牧師会長：為房晃夫、常任書記：前田基子、会計：為房ゆみ子



日本ネクスト・タウンズ・ミッション

沿革：1956（昭和31）年11月来日した宣教師ジョン・M・ベル師によって始められた。

来日間もなく「ネクスト・タウンズ・クルセード」という名が採用されたが、この名は「ほかの附近の町々にみんなで行って、そこでも教えを宣べ伝えよう」（マルコ1：38）という聖句から取られたもので、「ネクスト・タウンズ」（次の町々）とは福音をまだ一度も聞いたことのない町々という意味である。その後「日本ネクスト・タウンズ・ミッション」に改名された。

東京、愛知、三重、大阪、奈良、京都、兵庫、岡山、香川、徳島、沖縄に22教会あります。現在牧師は28名です。毎年2回牧師、伝道師のための修養会があり、学びと親睦の有意義な時間を持っています。3年続いてベル師（息子）が牧会されているDestiny Churchの宣教大会に参加し、その1教会から約40人の宣教師達が、世界に遣わされている様子を聞き、感動と挑戦を受けました。



日本チャーチオブゴッド教団

INTO THE HARVEST

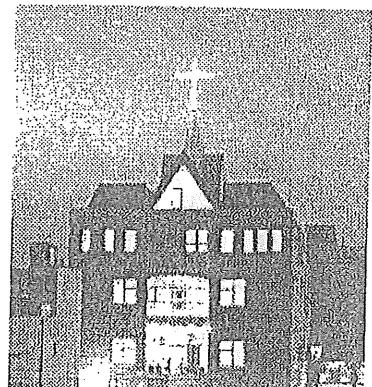
日本のリバイバルと世界宣教を担うリーダーを育てる

当教団の国際本部は米国テネシー州にあり、現在 160ヶ国に展開しています。日本においては、1952 年最初の宣教師、L.E.ハイル師夫妻が横浜で宣教を開始し、現在は東京に本部を移し、一都 2 県に 9 教会が励まし合いつつ宣教を続けています。

私たちの特徴の一つは若者伝道にあります。毎年春と夏の学生キャンプに力を注ぎ、その他若者向けの企画を継続して行い、信仰と聖靈に燃えて福音のために生きる若者とリーダーを育てることを目指しています。

また、世界宣教、教団教派を超えた協力関係づくりのためにも仕えて行きたいと願っています。

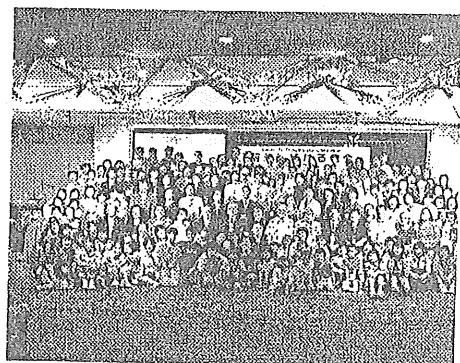
東京ライトハウスチャーチ(日本 COG 本部)



日本オープンバイブル教団

私達の教団は、昨年教団創立 50 周年を迎え、感謝の祝賀式典をいたしました。JPC からも佐布正義会長はじめ多数の先生方のご参加ご祝辞を賜りまことにありがとうございました。1950 年より米国のオープンバイブル教団(OBS)より逐次 4 組の宣教師夫妻が来日し、東京と神戸を中心に宣教を始め、1955 年の教団設立時は 3 教会でしたが、続けて甲子園聖書教会（第 1 回日本ペンテコステ教役者大会会場）など次々と開拓が進められました。1967 年には米国 OBS より自立し、初代総理に和田寿恵松師（甲子園）が就任、そして 2 代目代表に吉永廣一師（町田）、3 代目代表が菅原師である。この間、教会数は 17 となりました。穩健で中庸な教理を実践し、日本の靈的復興のためにこれからも相互の使命と責任を果たしていく群れです。

米国オープンバイブル教団は 1935 年にアズサ・ストリート・リバイバルの流れを継承しているバイブル・スタンダード・カンファレンスとフォースクエアーから脱退したオープンバイブル・エバンジェリストイク・アソシエーションが合併して出来た教団である。アイオワ州のデモインに本部が、オレゴン州ユージンなど数ヶ所に神学校がある。来日した宣教師のうち実に 3 人は 1945 年マッカーサー元帥とあい前後して上陸した兵士であった。



神の家族キリスト教会

1953年、カナダから来日されたジャック・ウォーレス宣教師が、奈良県での日本語学習の後、愛知県犬山市において溢愛館を作り、宣教活動をされ、その後に、1957年マービン・ファースト宣教師他数名の宣教師が来日され、名古屋市を中心に宣教活動を行なわれました。宣教師の帰国後、聖書信仰に基づき、聖靈の満たしと導きを重んじる牧師たちが、1975年4月14日、下記のことを特色とする神の家族キリスト教会が発足した。

1. すべてを分ち合える神の家族となる。
2. 一つになってキリストの体を建てあげ、キリストの満ち満ちた身だけまでに達する。

当初、5教会が、12教会へ増え、現在に至っています。

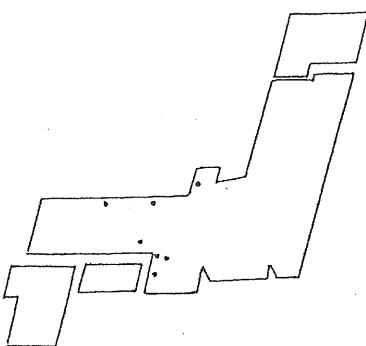
シオン宣教団

シオン宣教団は、大阪シオン教会・森谷勉牧師を中心に教職者たちが教団の必要性を感じ、三つの教会を有する日本でも最も小さな教団として1986年1月6日に産声をあげた。

以来、大阪、和歌山を拠点に、日本全国の福音化を目指し、聖靈に励まして、特に日本海側を中心に重荷を持ち、新たな開拓地に導かれ、山陰の松江、北陸の金沢とそれぞれ開拓教会を建てあげた。現在、鳥取にも福音の種を蒔き続け、さらに各地に力強く粘り強く宣教活動を展開しつつ、47都道府県に教団教会を建て上げるビジョンを持ち邁進している。

今年の牧師会では『新たな献身者が起こされ、その器が成長すること』を熱く祈り求めた。

47都道府県に教団の教会を！ Since 1986

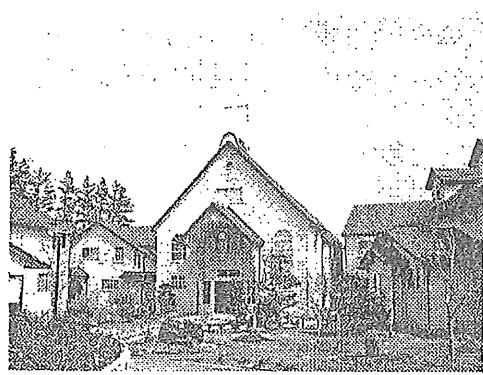


- 大阪シオン教会・(鳥取シオン教会)
森谷 勉 安達 隆夫
- 和歌山シオン教会
安達 隆夫
- 松江福音教会
松本 光弘 松本 まゆ子 福代 浩美
- 金沢グレイスチャペル・(西宮チャペル)
辻本 真悟 辻本 真三子
- 大正福音教会
碇 拓慈 碇 いづみ
- 教団役員
監督：森谷 勉 牧師会長：松本 光弘 書記：辻本 真悟

イエス・キリスト福音の群

代表：永井信義、東北教区：金本友孝、関西教区：永井基呼、九州教区：中山隆志

1961年、アメリカ・テキサス州、サンアントニオ市にあるリバイバル・テンプル(現Destiny Church)から派遣された、A. オルダーソン宣教師夫妻の大坂府茨木市での開拓伝道に始まる。1962年3月、永井明牧師の加入により教勢が増大し、「イエス・キリスト福音の群」が形成され、今日に至っている。特に開拓伝道に重荷を持ち、日本全国に伝道者を派遣、そこに教会を建てあげるビジョンに立って、活発な伝道活動を続けている。1988年9月、超教派の、拡大宣教學院を設立。牧師、伝道者、宣教師の育成を続けている。現在、東北、関西、九州などに14教会がある。



日本ペンテコステ協議会（JPC）総会のご案内

日本ペンテコステ協議会総会はこれまで1月などに行われてきましたが、出席者が雪などの天候の影響を受けないで参加することができるよう、次回の総会は下記の日程で行われることになりました。各教団の代表者の方々の出席をよろしくお願ひいたします。

日本ペンテコステ協議会総会

日 時：2006年11月28日（火）13:00～16:00
場 所：日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団本部